



監修
美術家 深堀隆介

金魚

KINGYO
BI show

美術

2024

金魚を描く

アーティストたち

参加アーティスト (五十音順)

岩本夏樹

(水彩・アクリル画 粘土造形)

上田風子(アクリル画)

京楽堂(消しゴム判子)

小林美幸(ミニチュア)

但野英芳(ガラス工芸)

西村はる(アクリル画)

藤本絢子(油画)

堀としかず(日本画)

雅人・masato・(金魚切り絵)

矢萩ひかる(羊毛フェルト)

2024年 9月5日(木) ~ 10月22日(火)

※休館日：毎週水曜日および9月19日(ただし9月18日は開館)

【開館時間】 午前9時30分から午後5時まで

※入館は閉館の30分前まで

※9月17日(火)、9月18日(水)、10月17日(木)は開館時間を午後9時まで延長

【入館料】 一般1000円(900円) / 高大生500円(400円)

中学生以下無料

※()内は20名以上の団体

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧無料(入館の際に手帳等をご提示ください)

【主催】 奥田元宋・小由女美術館 / TSSテレビ新広島

【後援】 中国新聞社 / 中国放送 / 広島テレビ

広島ホームテレビ / 広島エフエム放送

FMちゅーびー 76.6MHz / エフエムふくやま

尾道エフエム放送 / FM東広島 89.7MHz

三次ケーブルビジョン / 三次市 / 三次市教育委員会

【協力】 柳井市 / 柳井市観光協会 / 【協賛】 三次ビオ・ネス生産組合



奥田元宋・小由女美術館
Okuda Genso Sayume Art Museum

〒728-0023 広島県三次市東酒屋町10453-6
TEL 0824 (65) 0010 FAX 0824 (65) 0012
<https://www.genso-sayume.jp>

左上・中央下：西村はる「ゆうび」(部分) 右上：堀としかず「淵の金」(部分) 右上：矢萩ひかる「たゆたう羊毛金魚-更紗オランダ-」(部分)
右上：但野英芳「二色花器 金魚」中央左：深堀隆介「金魚酒 命名 彩雲」中央右：岩本夏樹「色絵花金魚土偶 獅子頭」中央下：上田風子「その暗かりの先に」(部分) 右下：深堀隆介「百千舟」

金魚美抄

KINGYO Bishow

～ 金魚を描くアーティストたち～

金魚の美に魅了され、金魚をモチーフにアート作品を手がけるアーティストが一堂に集う展覧会「金魚美抄」。

2017年と2020年に開催された話題の企画展が新たな装いとなって今年も開催されます。今回も監修の美術家・深堀隆介さんを筆頭に新たなアーティストも加わり総勢11名による約150点が展示されます。それぞれの技法、表現などを駆使して生み出された様々な作品を通し、金魚の「美」を魅せます。

また特別展示では、山口県柳井市の民芸品「金魚ちょうちん」を使用したオブジェも出現。さらに日本人に長く愛され続けている「桜」をテーマにした「金魚と桜」のコーナーもあります。

数ある金魚アートの中からあなたに寄り添うお気に入りの金魚を見つけてください。

【監修】美術家 深堀 隆介

1973年 愛知県生まれ
1995年 愛知県立芸術大学 卒業
2000年 スランプ時に飼っていた金魚に魅了される。
(金魚救い)

2002年 透明樹脂に直接絵を描く新しい絵画技法「2.5D Painting」を考案する。

2013年 Joshua Liner Gallery (ニューヨーク) にて個展。
(2015年・2018年にも開催)

2018年 金魚絵師 深堀隆介「平成しんちう屋」を開催。
(平塚市美術館、刈谷市美術館など全国巡回～2019年)

2021年 深堀隆介「金魚鉢、地球鉢」を開催。
(上野の森美術館、長崎県美術館、岩手県立美術館など全国巡回～2022年)

横浜美術大学客員教授、愛知県弥富市広報大使。



Photo by Masaru YAGI



1. 堀としかず「淵の金」 2. 西村はる「ゆうび」 3. 上田風子「その暗がりの先に」 4. 但野英芳「二色花魚 金魚」
5. 矢萩ひかる「たゆたう羊毛金魚-更紗オランダ-」 6. 京楽堂「金魚箱庭 和金」
7. 岩本夏樹「色絵花金魚土偶 獅子頭」 8. 雅人-masato-「対ピラニア戦用戦闘部隊金魚サムライ」
9. 小林美幸「金魚卸・販売店 御幸苑」 10. 藤本絢子「ガラスの向こう」

企画展関連イベント

ワークショップ「金魚水墨館」

9月7日(土) 13:00～15:00

(所要時間2時間程度)

本展監修の金魚絵師、深堀隆介さんと一緒に墨で金魚を描いてみませんか。描いた金魚は切り抜いて、美術館のガラス窓などに展示します。

【講師】深堀隆介(本展監修者)

【参加費】300円 【対象】小学生以上

【定員】10名(事前申込制)

【申込方法】右記2次元バーコードからフォームにて、または往復はがきに郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、下記へ郵送にてお申し込みください。



【宛先】〒728-0023 広島県三次市東酒屋町10453-6

奥田元宋・小由女美術館「金魚水墨館」申込係

【申込締切】8月23日(金)(消印有効)

※参加申込多数の場合は抽選となります。締切後抽選結果をお知らせします。

深堀隆介氏 サイン会

9月7日(土) 11:00～

【定員】先着40名

【参加費】無料(要整理券)

【参加方法】当日9:30から、本展図録(販売価格2,200円)

を購入された方を対象に先着で整理券を配布します。

ワークショップ

「オリジナル金魚ちょうちん作り」

9月15日(日) 9:30～17:00(最終受付は16:00まで)

山口県柳井市の民芸品として親しまれている「金魚ちょうちん」に絵の具で好きな色を塗って、オリジナルの金魚を作って楽しめます。

【開催場所】奥田元宋・小由女美術館ロビー

【申込方法】会場にて随時受け付け

【参加費】1,800円

※金魚ちょうちんは十分に準備しますが、無くなり次第終了となります。申込多数の場合、お待ちいただく場合がございます。

会期中イベント

現実世界と仮想世界が交差する少し未来の空間「ソラ水族館」

・9月21日(土) 10:30～17:00

・9月22日(日) 10:00～17:00

・9月23日(月・祝) 10:00～16:00



専用グラスを使用して現実と仮想の水中世界が融合。色鮮やかな魚たちが泳いでいる中、家族やカップルと一緒に水中冒険を体験しましょう。日常の中での非日常体験を皆様にお届け。特別なひとときをお過ごしください。

【開催場所】美術館ロビー等 【参加費】600円 【対象】6歳以上

【申込方法】会場にて随時受け付け

※機器の数に限りがあるため、お待ちいただく場合がございます。コンテンツの特性上、体験できる内容に個人差がございます。コンテンツ開始から終了まで約5分間の体験になります。

満月ロビーコンサート

①9月17日(火)、②9月18日(水)、③10月17日(木)

各日とも14:00～/19:00～(事前申込不要・参加費無料)

常設展のご案内

奥田元宋・奥田小由女の世界

次回特別展の予定

熊田千佳慕の世界展 一愛するからこそ美しい

2024年10月31日(木)～2025年1月13日(月・祝)



〒728-0023 広島県三次市東酒屋町10453-6
TEL 0824 (65) 0010 FAX 0824 (65) 0012



アクセス

■中国自動車道【三次IC】から2.5km

車で約3分

■中国やまなみ街道【三次東IC】から9km

車で約15分

■JR線または高速バスで【三次駅】下車、

三次駅からタクシーで約10分、または路

線バスで約15分【奥田元宋・小由女美術

館前】下車

■広島空港から60km 車で約70分

■駐車場：乗用車約350台、バス10台

(共用含む)



広島市 ▶ 美術館への直行バス運行中!

運行状況・時刻等は備北交通株式会社へ
お問い合わせください (TEL: 0824-72-2122)

【令和6年度三次市支援事業】この事業は、三次市の補助金等の支援により実施しています。
Supported by 賀茂鶴通株式会社 医療法人社団こね森内科医院 備北交通株式会社 ミサワ環境技術株式会社 丸善製菓株式会社